

西宮在住の絵本作家 ありま三なこさん

西宮市在住の絵本作家、ありま三なこさん。20の巡回展が、母校の武庫川女子大中央図書館2階クロール・スタジオ（西宮市池間町）で17日まで開かれている。3日には、ありまさんの作品制作の模様を間近に見ることが出来る「ライブペイント」があり、家族連れや学生らでにぎわった。

ライブペイント 盛況

本制作を研究。今年5月「第8回be絵本大賞」の大賞を受賞した作品「ウォールズの絵本（扶桑社）」を出版した。巡回展はウォールズの原画を展示し入場無料。この日のライブペイントでは、クリスマスをテーマにした作品を描いた。武庫川女子大で17日まで巡回展

ありまさんは愛媛県宇和島市出身。武庫川女子大入学生機に西宮市に住むようになった。在学中は生活環境学科でデザインなどを学んだ。卒業制作で仕上げ絵本を作り、絵本に興味を持った。卒業後、商社勤務を経てアルバイトをしながら、絵

マにアクリル絵の具で作品を描いた。次回は6日11～15時半に行われ、作品を完成させる。ありまさんは「作品を見た人にとって、人生の小さな支えとなるような作品を描き残りたい」と話している。

【日本愛】



ライブペイントでクリスマスをテーマにした作品「サンタさん、出番です。」を披露する絵本作家のありま三なこさん＝西宮市内で